

通所介護重要事項説明書

(2025年4月1日現在)

1. 当デイサービスが提供するサービスについての相談窓口

電話 047-703-8481(午前8時30分～午後5時30分まで)

担当 管理者 野口 サヤカ

*ご不明な点は、なんでもおたずねください。

2. デイサービスの概要

(1)提供できるサービスの領域と地域

名称	デイサービスにじいろばる松戸六実
所在地	千葉県松戸市六実2-5-1
介護保険指定番号	通所介護 (1271208926 号)
サービスを提供する対象地域	松戸市 柏市 鎌ヶ谷市

(2)同デイサービスの職員体制

職 種	当事業所の配置数	指定基準
1. 管理者	1名	1名
2. 生活相談員	1名以上	1名
3. 介護職員	3名以上	2名
4. 看護職員(機能訓練指導員と兼務)	1名以上	1名

(3)同デイサービスの設備の概要

定員	19名	静養室	1室
食堂兼機能訓練室	80.36㎡	相談室	1室
浴室(一般浴)	1人浴槽	送迎車	1台

(4)営業時間

月～日	午前9時15分～午後16時30分
-----	------------------

3. 当デイサービスの特徴

【運営方針】

- ① 生活リハビリの観点から、生活動作や各種レクリエーションを通じて身体機能の低下を防止するよう努めます。
- ② 利用される方の心身の特性を踏まえ、その方の有する能力に応じ入浴、排泄、食事などの日常生活全般における援助および機能訓練を行い、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう努めます。
- ③ ご利用になられる方の心身の状況や意向を尊重し、適切なサービスが効率的に提供されるよう配慮して行うとともにサービス提供地域の各市町村、居宅介護支援事業所、地域の保険・医療・福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

4. サービス内容について

サービス種別	内 容
入 浴	ご利用者の状態に応じて、一般浴により入浴サービスを提供します。
食 事	栄養とご利用者の身体状況に配慮したバラエティに富んだ食事を計画的に提供します。
送 迎	ご利用者の希望により、自宅から当施設まで専用車等で送迎を行います。
排 泄	ご利用者の状況に応じて適切な排泄介助を行うとともに、排泄の自立についても適切な援助を行います。
機能訓練	生活機能、身体機能の維持・向上を目的とした機能訓練の提供を行います。
着替え・ 整容等	入浴の際など着替えの援助が必要な場合は、適切に援助を行います。 入浴後には、適宜、つめ切り等の整容を行います。
健康管理と緊急時の対応	入浴前に血圧、体温のチェックを行い、健康状態をチェックします。 サービス提供中に、事故等が発生した場合には、速やかに利用者の家族等に連絡するとともに、応急手当、病院への搬送、救急車の手配等を行います。
相談及び援助	ご利用者及びそのご家族からのいかなる相談についても誠意を持ってこれに応じ、可能な限り必要な援助を行うよう努めます。

5. 料金について

(1) 利用料金

【介護保険適用】

	1日あたりの利用料金	介護保険適用時の1日あたりの自己負担額		
		1割負担	2割負担	3割負担
要介護度1	6,876円	688円	1,376円	2,063円
要介護度2	8,119円	812円	1,624円	2,436円
要介護度3	9,405円	941円	1,881円	2,822円
要介護度4	10,690円	1,069円	2,138円	3,207円
要介護度5	11,996円	1,200円	2,400円	3,599円

* 負担割合は1号被保険者である高齢者本人の合計所得金額に基づき「負担割合証」をもって決定される

- ・入浴介助加算Ⅰ 1回あたり42円(1割負担時)
- ・入浴介助加算Ⅱ 1回あたり58円(1割負担時)
- ・介護職員処遇改善加算Ⅱ
月次利用合計単位数×0.090の合計単位数＝A
A×地域単価の1～3割 *1単位＝10.45円
- ・サービス提供体制強化加算Ⅱ 1回あたり 19円(1割負担時)
- ・サービス提供体制強化加算Ⅲ 1回あたり 7円(1割負担時)
- ・個別機能訓練加算Ⅰイ 1回あたり 59円(1割負担時)
- ・科学的介護推進体制加算Ⅰ 月1回 42円(1割負担時)

【介護保険適用外】

- ・飲食費 1食あたり 769円(おやつ代含む)
- 上記の他おむつ代、レクリエーションに係る費用等は自己負担となります。

○ご利用者がまだ要介護認定を受けていない場合には、サービス利用料金の全額をいったんお支払いいただきます。要介護認定を受けた後、自己負担額を除く金額が介護保険から払い戻されます(償還払い)。又、居宅サービス計画が作成されていない場合も償還払いとなります。償還払いとなる場合、ご利用者が保険給付の申請を行う為に必要となる事項を記載した「サービス提供証明書」を交付します。

○法律改正などに伴い介護保険からの給付額に変更があった場合、変更された額に合わせてご利用者の負担額を変更します。

○介護保険適用外に費用につきましても、経済状況の著しい変化その他やむを得ない事由がある場合、相当な額に変更することがあります。その場合、事前に変更の内容と変更する事由について文書にてご説明します。

(2)支払方法

毎月、15日までに前月分の請求をいたしますので、20日までにお支払いください。

お支払いいただきますと、領収書を発行します。

お支払い方法は口座振替(引き落とし)となります。

引き落とし日は毎月20日に引き落としさせていただきます。

6. 利用の中止、変更、追加

○利用予定日の前に、ご利用者の都合により、通所介護サービスの利用を中止又は変更することができます。この場合には、サービスの実施日の前日までに事業者申し出てください。

○利用予定日の前日までに申し出がなく、当日になって利用の中止の申し出をされた場合、キャンセル料として下記の料金をお支払いいただく場合があります。但し、ご利用者の体調不良等正当な事由がある場合には、この限りではありません。

利用予定日の前日までに申し出があった場合	無料
利用予定日の前日17時までに 申し出がなかった場合	769円 (食事材料費分)

○サービス利用の変更・追加の申し出に対して、事業所の稼働状況によりご利用者の希望する期間にサービスの提供ができない場合は、他の利用可能日をご利用者に提示して協議します。

【健康上の理由による中止】

○風邪、病気の際はサービスの提供をお断りすることがあります。

○当日の健康チェックの結果、体調が悪い場合はサービス内容の変更または中止する事があります。その場合ご家族に連絡の上、適切に対応いたします。

○ご利用中に体調が悪くなった場合、サービスを中止することがあります。その場合ご家族に連絡の上適切に対応します。また必要に応じて速やかに主治医に連絡を取る等必要な措置を講じます。

7. サービス利用をやめる場合(契約の終了について)

契約の有効期間は、契約締結の日からご利用者の要介護認定の有効期間満了日までですが、契約期間満了の2日前までにご利用者から契約終了の申し入れが無い場合には、契約は更に同じ条件で更新され、以後も同様となります。契約期間中は以下のような事由が無い限り、継続してサービスを利用することができますが、仮にこのような事項に該当するに至った場合は、当事業所との契約は終了します。

(1)契約が自動的に終了する場合

以下に該当する場合、契約は自動的に終了します。

①ご利用者が亡くなられた場合
②ご利用者が介護保険施設に入所された場合
③要介護認定・要支援認定によりご利用者の心身の状況が要支援または自立と判定された場合
④事業者が解散した場合、破産した場合又はやむを得ない事由により事業所を閉鎖した場合
⑤施設の滅失や重大な毀損により、ご契約者に対するサービスの提供が不可能になった場合
⑥当事業所が介護保険の指定を取り消された場合又は指定を辞退した場合

(2)ご利用者からの解約・契約解除の申し出

契約の有効期間であっても、ご利用者から利用契約を解約することができます。その場合には、契約終了を希望する日の7日前までに解約届出書をご提出下さい。但し、以下の場合には、即時に契約を解約・解除することができます。

- ①介護保険給付対象外サービスの利用料金変更不同意の場合
- ②ご利用者が入院された場合
- ③ご利用者の「居宅サービス計画」が変更された場合
- ④事業者もしくはサービス従事者が正当な理由なく本契約に定める通所介護サービスを実施しない場合
- ⑤事業者もしくはサービス従事者が守秘義務に違反した場合
- ⑥事業者もしくはサービス従事者が、故意又は過失によりご利用者の身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為、その他本契約を継続しがたい重大な事情が認められる場合
- ⑦他の利用者のご契約者の身体・財物・信用等を傷つけた場合、もしくは傷つける恐れがある場合において、事業者が適切な対応をとらない場合
- ⑧介護現場におけるハラスメント対応マニュアルに定義する、身体的暴力、及び精神的暴力、並びにセクシャルハラスメント等のハラスメント行為を行いその状態が改善されない場合

(3)事業者からの契約解除の申し出

以下の事項に該当する場合には、本契約を解除させていただくことがあります。

- ①ご利用者が、契約締結時にその心身の状況及び病歴等の重要事項について、故意にこれを告げず、又は不実の告知を行い、その結果本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合
- ②ご利用者によるサービス利用料金の支払いが3か月以上遅延し、相当期間を定めた催告にもかかわらずこれが支払われない場合
- ③ご利用者又はご家族が、故意又は重大な過失により事業者又はサービス従事者もしくは他の利用者等の生命・身体・財物・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為（故意による暴言・暴力行為、法令に基づかない無理な要求、セクシャルハラスメント行為、恫喝、誹謗中傷等）を行うこと等によって、本契約を継続しがたい重大な事情を生じさせた場合

8. 虐待防止について

利用者の人権の擁護・虐待の発生又はその再発を防止するために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

- ①虐待に関する担当者を選定しています。
虐待防止に関する担当者：管理者 野口 サヤカ
- ②虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底を図っています。
- ③虐待防止のための指針を整備しています。
- ④従業者に対して、虐待を防止するための定期的な研修を実施しています。サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（現に擁護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかにこれを市町村に通報します。

9. 身体拘束について

事業者は原則として利用者に対して身体拘束は行いません。ただし、自傷他害の恐れがある場合など利用者本人または他人の生命・身体に危険が及ぶことが考えられるときは、利用者に対し説明し同意を得た上で、次に掲げたことに留意して必要最小限の範囲内で行うことがあります。その場合は、身体拘束を行った日時、理由及び様態等について記録を行います。また、事業所として身体拘束をなくしていくための取り組みを積極的に行います。

- (1)緊急性・・・直ちに身体拘束を行わなければ、利用者本人または他人の生命・身体に危険が及ぶことが考えられる場合に限ります。
- (2)非代替性・・・身体拘束以外に、利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことを防止することができない場合に限ります。
- (3)一時性・・・利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことがなくなった場合は、直ちに身体拘束を解きます。

10. 秘密保持について

- (1)利用者またはその家族の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係従事者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」を遵守し、適切な取り扱いに努めます。
- (2)事業者及び事業者の使用する者(以下「従業者」と言う。)は、サービス提供する上で知り得た利用者又はその家族の秘密を正当な理由なく第三者に漏らしません。
- (3)また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。
- (4)事業者は従業者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である機関及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持すべき旨に従業者との雇用契約の内容とします。

11. 個人情報の保護について

- (1)事業者は、利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において利用者の個人情報を用いません。また、利用者の家族の個人情報についても、予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者家族の個人情報を用いません。
- (2)事業者は、利用者又はその家族に関する個人情報が含まれる記録物(紙によるものの他、電磁的記録も含む)については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。
- (3)事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正を行うものとします。(開示に際して副車両などが必要な場合は利用者負担となります。)
- (4)利用者又はその家族の同意がある場合、サービス担当者会議及び入院中のカンファレンスをテレビ電話装置等(オンラインツール)を活用して行うことができるものとします。その際は個人情報の取り扱いに留意します。

12. 緊急時の対応方法

サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師に連絡または救急車の手配を行う等の必要な措置を講じるとともに、下記に定めた緊急連絡先に連絡します。

緊急連絡先	
氏名	
住所	
電話番号	
続柄	
主治医	
病院・診療所名	
医師名	
所在地	
電話番号	

13. 非常災害対策

・防災時の対応 日頃から防災教育、避難訓練等に取り組むとともに、災害発生時には防火管理者の指示の下、迅速かつ適切に対応を図ります。

・防火責任者 伊藤 大基

14. サービス内容に関する苦情

① 当センターご利用者相談・苦情担当

担当 管理者 野口 サヤカ 電話047-703-8481

② その他

当事業所以外に、市の相談・苦情窓口等に苦情を伝えることができます。

松戸市役所高齢支援課 電話047-366-7346

柏市役所介護保険課 電話04-7167-1135

鎌ヶ谷市役所介護保険課 電話047-445-1380

千葉県国民健康保険団体連合会

介護保険課苦情処理係 電話043-254-7428

15. 損害賠償について

当事業所において、事業者の責任によりご契約者に生じた損害については、事業者は速やかにその損害を賠償いたします。

16. 秘密の保持について

- ① 事業者および事業者の使用する者は、サービス提供をする上で知り得たご利用者およびそのご家族に関する秘密を正当な理由なく第三者に漏らしません。この守秘義務は契約終了後も同様です。
- ② 事業者は、ご利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、ご利用者およびご家族の個人情報を用いません。

17. 当協の概要

名 称	生活協同組合パルシステム千葉		
代表者役職・氏名	代表理事	理事長	高橋 由美子
本部所在地・電話番号	千葉県船橋市本町2丁目1-1 船橋スクエア21 4階 TEL. 047-420-2600		
定款の目的に定めた事業			
施設・拠点等	通所介護		2ヶ所
	地域密着型通所介護		1ヶ所
	認知症対応型通所介護		1ヶ所
	訪問介護事業所		2ヶ所
	居宅介護支援事業所		2ヶ所

年 月 日

通所介護の提供開始にあたり、利用者に対して契約書および本書面に基づいて重要な事項を説明しました。

事業者 生活協同組合パルシステム千葉
所在地 〒273-0005 千葉県船橋市本町2丁目1-1
船橋スクエア21 4階
代表者 代表理事 専務理事 新村 里志

説明者 所属 デイサービスにじいろばる松戸六実
氏名

私は、本書面にもとづいて事業者から重要事項の説明を受けました。

利用者 住所

氏名

(代理人) 住所

氏名